

平成27年度第9回大学院法務研究科（法科大学院）教授会議事録要旨

日 時： 平成27年12月9日（水） 14時30分～16時00分

場 所： 大東文化大学大学院法務研究科（法科大学院）3階 S303教室

構成員数： 14名（定足数7名）

出席者： 14名

議 長： 南隅 基秀（法務研究科長）

議 案：

議案1. 2015年度後期定期試験の実施等に関する件

議長の指名により、教務委員会委員長より、平成27年度後期定期試験の実施に際し、時間割及び採点・成績評価の提出、定期試験問題の公開、成績評価・修了判定異議申し立て期間等、説明・提案がなされ、審議の結果、教授会はこれを承認した。

議案2. 2016年度科目編成に関する件

議長の指名により、教務委員会委員長より、教務委員会で検討された平成28年度科目編成（案）について説明・提案があり、審議の結果教授会はこれを承認した。

議案3. 2016年度教授要項作成依頼について

議長の指名により、教務委員会委員長より、平成28年度教授要項の作成依頼について説明があり、審議の結果教授会はこれを承認した。

議案4. 2016年度兼任依頼について

議長より、法学部に兼任依頼すること、及び法学部より兼任依頼がある旨の説明があり、教授会はこれを承認した。

議案5. 大東文化大学及びラ・サール・ラグナ大学（メキシコ）との交流協定書について

議長より、大東文化大学及びラ・サール・ラグナ大学（メキシコ）との交流協定書について、説明があり教授会はこれを承認した。

議案6. 大東文化大学学長 請求手続規程の制定（案）

大東文化大学学長選挙選挙管理委員会内規

大東文化大学学長選考規程

大東文化大学学則（第11条の25等/（大学評議会）審議及び議決事項の改正（案）について

議長より、本件について説明があり、継続審議とし修正（案）の提出を待って、改めて審議することとなった。

報告承認事項：

1. 専任教員の兼職について

議長より、専任教員の兼職依頼がある旨報告があり、教授会はこれを承認した。

報告事項：

1. 2016（平成28）年度大東文化大学院学年暦について

議長より、平成28年度大東文化大学大学院学年暦について、報告があった。

2. 大東文化大学全学教務委員会規程の制定（案）について
大東文化大学全学人事委員会規程の制定（案）について
議長より、各制定案について法務研究科より提出された意見書について詳細な説明があり、審議の結果、全学教務委員会制定（案）については承認となり、全学人事委員会制定（案）については、再度修正案を待って審議することとなり、継続審議となった。
3. ①大東文化大学全学プロジェクト予算（学長予算）の取扱いに関する規程
②大東文化大学全学予算編成会議規程
③大東文化大学全学プロジェクト予算委員会規程について
議長より、各制定案について説明があり、審議の結果、本件については各学部からの意見がまだ出しておらず、提出を待ち改めて審議することとなった。
4. 社会学部設置に関する検討委員会の設置について
議長より、社会学部設置に関する検討委員会に関する報告があった。
5. 今後の改革の課題について
議長より、今後の学部学科の新設及び、再編、学生定員の増加、教員数の縮小、大学科制への移行、大学院の再編成等又学生定員等の学長からの文について説明があった。
6. 懲戒審査手続き関係する学生の休学・退学願の取り扱いについて
懲戒審査手続き進行中に提出された、休学願い若しくは退学願の取り扱いについて説明があった。
7. 執行部との打合せについて
議長より、12月21日学園執行部との話し合いが持たれる旨報告があった。
8. 大東文化大学専任教員就業規則（制定案）について
議長より、大東文化大学専任教員就業規則（制定案）について説明があった。
9. 冬季休業期間中（12/23～1/6）の各種事務取り扱いについて
議長の指名により、事務室長より冬季休業期間の各種事務取り扱いについて報告があった。

予定された議案の審議及び報告がすべて終了したので、議長は16時00分閉会を宣した。

以上